

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/10/01 ～2018/10/31)

1. 勉学の状況

今月を振り返ると、専門の授業が少しずつはじまったことと、課題に追われていた1ヶ月だったような気がします。やはり英語で課題をこなすことに普段の倍近く時間がかかるため、机に向かって課題をこなしている時間は少しストレスに感じることもあります。それでも、少しずつ慣れを感じる時もあり、そういったことが自分の自信に繋がっています。

授業の状況

◎ Academic English Communication2

この授業は、最終の15分間の専門に関する個人プレゼンと、そのプレゼンで自分がサポートとして使用した論文の critical review を提出して授業が終了しました。授業全体としては1ヶ月半くらいで終わったのですが、周りのレベルも高くかなり濃い内容になりました。

◎ Activate your English

これは、フィンランド人が多くいる英語の授業で、留学生が多い授業と比べると雰囲気は温かい感じでした。基礎的な内容を重視していて、毎回授業は英語関連のゲームから始まります。この授業は最後のグループプレゼンとエッセイを提出して終了しました。グループプレゼンは自分を含めて3人だったのですが、それぞれ違う意見を持っていて、一つのプレゼンを作ることに難しさを感じていました。また、それぞれの意図が伝わっていないことが多く、苦劳しました。ほとんどのミーティングが2人で、全員で話し合う機会が少なかったのも問題だったと思っています。今後に活かしていこうと思います。

◎ Guide to Finnish Education

この授業は前回も書きましたが、オンライン上で進めていくものですが、全てのタスクを12月の1週目までに終わらせなければいけないので、必死で進めています。

◎ Ethics in Sports

専門一つ目の授業はスポーツ倫理でした。もともと興味はなかったのですが、今後スポーツに関わっていく上で、スポーツ問題に関する倫理観を身につけておくことは必要だと感じたことと、主に FINCIS というアンチドーピングなどを扱っているスポーツ組織の人がゲストスピーカーとして授業を行うということだったので履修することにしました。内容としては、ドーピング、八百長、フェアプレーに関することで、フィンランドの観点から様々な事例をみたり、組織につい

て学びました。学生の質問や意見を聞いても、日本よりもドーピングへの問題意識が強かったり、倫理的な問題に関して知識が多いと感じました。

◎ Planning and Implementation of sports event

この授業は20人程度の学生で、スポーツイベントを立ち上げて、運営まで行い、その過程でイベントを計画、運営する方法を学んでいくというものです。11月30日にフロアボールの大会を学生向けに行うということは決まっています。その中で役割に分かれて、グループでミーティングなどをしながら計画を立て、授業ごとにそれぞれ情報交換したり、アイデアを出しあったりしていくという流れです。自分はMarketing and Communicationというグループに入り、主に広報、集客について担当しています。こういった実用的な授業が多いのもフィンランドの教育の特徴であるような気がします。

2. 生活の状況

10月の初めは紅葉が綺麗で、どこにでも自然があるフィンランドではどこに行っても紅葉が楽しめました。しかし、最近は気温が落ちてきて、かなり寒くなってきました。マイナスになる日も珍しくはありません。そんな中、1週間ほど前に初雪が降り、いよいよ冬がやってくるという感じがしています。また、10月の前半に近くでかなりはっきりオーロラが見える日があったらしく、自分には行っていませんが、友達が撮った写真を見て改めてフィンランドにいることを実感しました。

生活の状況についてですが、大学のフレンドシップファミリープログラムやアカデミックスポーツ、その他の行事については、毎年ほぼ同じような内容で行われているので、ここでは自分の日常と留学に来て感じていることを書いていこうと思います。

正直、2ヶ月半あつという間に終わってしまったという感覚です。生活に慣れ、課題に追われているうちに時間がどんどん過ぎていってしまいます。

実際、自分がどんな1日を送っているかというと…

平日

8:30 起床→朝食

9:00~11:30 勉強 @寮 or 大学の図書館

11:30~12:15 昼食 @学食

12:15~16:15 授業 @大学

16:30~18:00 筋トレ+サウナ @大学のジム

18:00~20:00 夕食 @寮

20:00~24:00 勉強 or ルームメイトとビリヤードか卓球
or ギター @寮

(たまに) + 買い物、パーティーなど

基本的にはこういう生活をしています。週や日によって、順番が前後したり、授業のグループミーティングなどで筋トレができなかったりなどはあります。筋トレやギターはこっちに来てから同じ趣味の友達ができ、一緒にやったり、教えあったりして楽しんでいます。また、この地域に来ている留学生のサッカーの SNS グループがあり、週に何回か近くの人工芝のグラウンドでサッカーをしているので、たまに参加したりしています。やはり、音楽とスポーツの力は偉大だと日々感じています。

新たな気づき

初めは、留学に来ているのだから、日本人とはできるだけ関わらないで、できるだけすべてが英語の環境に身を置きたいという考え方で過ごしていました。しかし、ある日、日本人の学生と2人で3時間くらい話す機会があり、その短時間で頭の中が整理され、スッキリした気がしました。また、英語だけで生活をしていると、日本語で会話しながら思考していく力が衰えたりするのだということに気づき、それ以来、ここにいる日本人とも深く関わっていこうと決めました。そうすることで、刺激的な仲間に出会えたり、いろんな情報やチャンスが巡って来たり、英語の環境に身を置くことはもちろん大切なことなのですが、それと同じくらい価値があることなのだと新たに気づかされました。

2ヶ月半が過ぎ、生活にも大学にもだいぶ慣れてきたので、ここから新しいことにチャレンジしていこうと思っています。トビタテ留学 JAPAN 9期生として、トビタテのこと、そして自分の外部での活動についても今後、少しずつ触れていこうと思います。



オーロラ (近くの湖)



初雪